

令和6年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立臨海小学校

校長名 西沢 盛和

名称:臨海タイム

学校の教育目標	一、よく考える子 一、思いやりのある子 一、じょうぶな子
---------	------------------------------------

国が示す総合的な学習の時間の目標	
探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	

学校の総合的な学習の時間の目標	
1課題解決に向けて必要な知識及び技能を身に付け、自己の生き方に活かそうとする力を育成する。 2自分の置かれた環境から課題を見つけ、情報を収集・整理を行い、創意工夫しまとめたものを表現する力を 3自ら課題を発見し、探究活動に主体的・協働的に取り組む態度とよりよく解決していく力を育成する。	

育てようとする資質や能力及び態度	
知識・技能	
第3・4学年	第5・6学年
手段を選択し、情報を収集する 相手や目的に応じて、分かりやすくまとめ、表現する	問題状況の中から課題を発見し、設定する 問題状況における事実や関係を把握し理解する
思考・判断・表現	
第3・4学年	第5・6学年
自らの行為について意思決定する 自らの生活の在り方を見直し、実践する	目標を設定し、課題の解決に向けて行動する 自己の将来を考え、夢や希望をもつ
主体的に学習に取り組む態度	
第3・4学年	第5・6学年
異なる意見や他者の考えを受け入れる 他者と協同して課題を解決する	他者と協同して課題を解決する 課題の解決に向けて地域の活動に参加する
第3・4学年	第5・6学年

内容	学習対象	学習事項
第3学年	江戸川区の自然 江戸川区に暮らす人たちとその人たちの文化や価値観 江戸川区の食文化を支えている人々とその歴史	・身近な自然とその良さ ・環境問題と自分たちの生活の関わり ・地域に住む高齢者の様子や思い ・地域での高齢者との関わり ・地域の食文化の歴史と背景 ・食文化を守るための取り組み
第4学年	身近な自然環境とそこに起きている環境問題 自己を見つめなおし、将来を考える	・環境問題と保全の取り組み ・自然の尊さ ・自分の成長過程の振り返りと周囲への感謝 ・自分の課題と将来
第5学年	社会や環境など現在の問題 食生活の現状と課題を知り、その大切さを見つめ直す	・日本と海外の環境の比較 ・地球規模での環境保全 ・最も身近な食べ物の米を通して ・食文化の課題と今後
第6学年	日光の過去と現在	・日光の成り立ちと変容 ・東京との比較

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
3年生は地域や福祉と健康、4年生は環境、5年生は地域・国際理解、6年生は国際理解や学校の特色に応じた課題を主なテーマとする。	・個に応じた指導の工夫 ・体験活動の重視 ・共同的な学習活動 ・教科との関連的な指導の重視	・地域に住む人との連携による効果的な活動 ・学年による合同指導 ・共育ボランティアの活用	・個人内評価の重視 ・学期末、学年末における指導計画の一体化と充実